





厚労省

# 感染予防など強化を 経済団体に対し要請

厚生労働省は8月7日、労使団体や業種別事業主団体などの経済団体に対し、「職場における新型コロナウイルス感染症への感染予防、健康管理の強化について」を通知し、再度、感染予防などの取り組みに関して協力依頼した。

新規感染者数が全国的に増加傾向を辿る中で、政府の「新型コロナウイルス感染症対策分科会」で、新規感染者数を減少させるための迅速な対応として、事業者に対して

①集団感染の早期封じ込め、②基本的な感染予防の徹底が提案された。

こうした状況を踏まえ、集団感染発生事業場

意事項などを取りまとめ、その周知を依頼した。

具体的には、①労働管理の基本的姿勢

（職場における感染防止の進め方や感染拡大を予防する新しい生活様式の定着など）、②職場における感染予防対策の徹底、防に取組むよう求めている。

③配慮が必要な労働者

## 熱中症予防へ 職場で対策徹底を

厚労省労働基準局は、このほど、全日本トラック協会などに対し、「8月以降における熱中症予防対策の徹底について」を

厚労省労働基準局は、このほど、全日本トラック協会などに対し、「8月以降における熱中症予防対策の徹底について」を通知し、各職場において予防対策を徹底するよう求めている。

同省では「STOP! 熱中症 クールワークキ

防止に取り組んでいる。ただ、今年の熱中症による労働者死傷病報告数(死亡・休業4日以上、速報値)は7月末累計で93人と、前年同期より21人増加。なかでも、6月は月間57人で前年同月の2倍以上と多い。

例年、7月から8月に

かけて熱中症が急増するが、今年は新型コロナウイルスの影響に加え、7月末から気温が急激に上昇したことから、労働者が熱順化(熱に慣れて当該環境に適應すること)していない場合、熱中症の発症や重篤化することが懸念されている。

このため、クールワー

自動運転技術の進展に伴い、通信を活用して使用過程時の自動車の電子制御装置に組み込まれたソフトウェアをアップデートし、性能変更や機能追加(改造)を大規模かつ容易に行うことが可能になったことを踏まえ、同制度の創設などを内容とした道路運送車両法の一部改正が5月に公布された。

これに伴い、特定改造などの許可に関する具体的な要件などを規定する

## 自動運転に対応した 電子的検査の導入へ

国交省自動車局は8月5日、道路運送車両の保安基準の細目を定める告示などを一部改正する告示を公布した。

自動ブレーキなどの自動運転技術に用いられる電子制御装置にまで踏み込んだ、新たな自動車検査(車検)方法を導入し、

検査を開始するもの。これにより、令和3年10月以降の新車を対象として、6年10月から電子的な検査(車検)を開始。輸入車については、4年10月以降の新型車を対象に7年10月から開始する。

また、これに伴い、来年10月から電子的な検査のプレテストを開始するとともに、必要な情報管理の実費として、自動車技術総合機構が1台当たり400円を徴収する。

検査対象となる装置

国交省

## 物効法対象13件認定 輸送集約化など補助

国土交通省はこのほど、令和2年度「モーダルシフト等推進事業費補助金」の対象案件として、



今回の対象案件は、鉄道や船舶へのモーダルシフト、幹線輸送の集約化(共有運行管理システム)の導入による鋼材・建築資

材などの幹線輸送網の集約化や、ミルクラン方式によるLNG燃料輸送への取り組みなど、外装サイズの標準化(加工食品分野における外装サイズの標準化により、積載率の向上や共同輸送を

進め、メーカー・卸・小売店までの流通の省力化などを図る取り組み)の取組など、外装サイズの標準化(加工食品分野における外装サイズの標準化により、積載率の向上や共同輸送を

た上で、ガイドラインを取りまとめる方針。

なお、外装サイズ標準化への取り組みは、物流総合効率化法に基づく補助対象に認定された。

国交省自動車局は8月12日、全日本トラック協会などに対し、「事業用自動車の運転者による薬物使用の禁止の徹底について」を通知し、

国交省

薬物使用禁止の徹底  
運転者に強く指導を

愛知県内で8月11日、バス事業者の運転者が覚醒剤取締法違反の

国交省

## 自動運転車の特定改造 11月から許可制度開始

国交省は、自動運転車をはじめ、自動車の使用過程における適切なソフトウェアのアップデートを確保する環境整備として、自動車の特定改造などの許可制度を創設し、11月から開始する。

自動運転技術の進展に伴い、通信を活用して使用過程時の自動車の電子制御装置に組み込まれたソフトウェアをアップデートし、性能変更や機能追加(改造)を大規模かつ容易に行うことが可能になったことを踏まえ、同制度の創設などを内容とした道路運送車両法の一部改正が5月に公布された。

これに伴い、特定改造などの許可に関する具体的な要件などを規定する

関係政省令などを整備し、8月5日に公布したもので、11月23日から施行する。なお、許可の事前申請受付を8月23日から開始した。

許可の要件は、①申請者が適切なソフトウェアをアップデートされた者が、②申請者がソフトウェアをアップデートした者が、③ソフトウェアが保安基準に適合すること。

関係政省令などを整備し、8月5日に公布したもので、11月23日から施行する。なお、許可の事前申請受付を8月23日から開始した。

許可の要件は、①申請者が適切なソフトウェアをアップデートされた者が、②申請者がソフトウェアをアップデートした者が、③ソフトウェアが保安基準に適合すること。

高めの金利設定  
※当金庫内比較

固定金利の半年複利

選べる期間  
1年・2年・3年

人を思う。未来を思う。

# 商工中金

---

定期預金

個人のお客さま向けの **マイナーベスト**

■お問合せ・資料のご請求は  
テレホンバンキングセンター(平日9:00~17:00、銀行休業日を除く)

## 0120-299-233

■詳しくはホームページで  
<https://www.shokochukin.co.jp/>

本店営業部 〒104-0028 中央区八重洲2-10-17 TEL: 03(3246)9080	新宿支店 〒160-0023 新宿区西新宿1-22-2 TEL: 03(3340)1551	深川支店 〒135-0042 江東区木場5-11-17 TEL: 03(3642)7131
東京支店 〒105-0012 港区芝大門2-12-18 TEL: 03(3437)1231	池袋支店 〒171-0022 豊島区南池袋1-21-10 TEL: 03(3988)6311	八王子支店 〒192-0081 八王子市横山町2-5 TEL: 042(646)3131
大森支店 〒143-0016 大田区大森北1-1-10 TEL: 03(3763)1251	上野支店 〒110-0005 台東区上野1-10-12 TEL: 03(3834)0111	
渋谷支店 〒150-0002 渋谷区渋谷2-17-5 TEL: 03(3486)6511	押上支店 〒130-0002 墨田区業平3-10-8 TEL: 03(3624)1161	











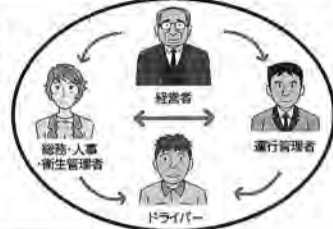
# 社会支える役割遂行へ 感染予防対策の徹底を

全日本トラック協会はこのほど、「トラックにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(第2版)を基に、イラストを用いてわかりやすく説明した「新型コロナウイルス感染予防対策マニュアル」を作成した。本編と概要版があり、予防対策のチェックリスト付きのもの。輸送業務を遂行する事業者とトラックドライバーを感染症から守るため、各職場でマニュアルを活用して対策を徹底するように呼びかけている(概要版は以下の通り。本編は全協ホームページを参照)。

## 職場で行う感染症対策

### ●それぞれの立場で行うべきこと

ここでは、「トラックにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」の([http://www.jta.or.jp/info/coronavirus\\_guideline.html](http://www.jta.or.jp/info/coronavirus_guideline.html))  
【3.講じるべき具体的な対策】を加筆編集し、職場にて求められている各役割と、状況における感染予防対策をまとめました。事業場により多少ケースは異なりますが、実践に向けての参考にしてください。



### 事業所(事務所内外・会議室・食堂・休憩室・トイレ)

- 入退出前後の手洗い、手指消毒とマスク装着の徹底(水道設備や石鹸、消毒液等設置)
- 一定数以上の入室を避け、座席は近距離や対面を避ける
- 1時間に2回程度、数分間換気する
- 喫煙室の換気徹底と3密を避ける
- 共有物品(テーブル・椅子等)や、手が触れる箇所の定期的な消毒
- 外勤時はラッシュを避け、出張は不要不急の場合は見合わせる
- 会議やイベントは極力オンラインで行う
- テレワークを行うにあたっては、厚生労働省のガイドラインを参照し、労働時間の適正な把握や作業環境の整備などに配慮する
- 便器は通常清掃でよいが、不特定多数が使用する場所は清拭消毒する
- 便器の蓋がある場合は、蓋を開けてから汚物を流すように表示する
- ペーパータオルの設置や個人用タオルの持参
- 事業所内に感染防止対策を示したチラシを掲示する等、感染予防対策を周知する

## トラック運送事業者のための 新型コロナウイルス感染予防 対策マニュアル【概要版】

- ### ●新型コロナウイルス感染症の主な症状
- 咳が出る
  - 喉が痛い(呼吸困難)
  - 強いだるさ(倦怠感)
  - においを感じにくい
  - 味がない
  - 強いだるさ(倦怠感)
  - 平熱より高い体温が数日続く
  - インフルエンザのような症状

上記のいずれかの症状がある場合は主治医、保健所、帰国者・接触者相談センターに電話で相談し、指示を受けてください。また、会社にも連絡しましょう。

厚生労働省コールセンター  
電話番号 0120-565653 (フリーダイヤル)  
受付時間 9:00から21:00 (土日・祝日も実施)

### ●日常での感染症予防

#### 手洗い・アルコール手指消毒

手洗いの前に爪を短く切って、時計や指輪は外しておきましょう

- 流水でよく手をぬがした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのぼすようにこすります。
- 指の爪の隙を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手背も忘れずに洗います。
- 流水で十分にすすぎ、清潔なタオル、ペーパータオルでよくふき取ります。

洗い残しの多い部分  
手のひらのシワ、指の付け根、爪の裏、手首

手洗いができない状況ではアルコール手指消毒も有効

#### 手洗いのタイミング

トイレから出た後は必ず手洗いを!

出社時、乗務前後、休憩前、乗務終了時、帰社時、帰宅時

#### 自分の癖、習慣を意識する

咳エチケット  
咳やくしゃみをする時はマスク、ティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえる手でおさえてしまったら手洗いを

粘菌から感染しやすいので、汚れた手で目や鼻をこすらない

- ### ●新型コロナウイルスに打ち勝つ 免疫力を高める生活
- 十分な睡眠
  - 栄養バランスの取れた食事
  - 生活習慣病の予防に心がける
  - 生活のリズムはなるべく崩さない
  - 適度な運動
  - 疲れ、ストレスをためない
  - 笑い、ユーモアを忘れない
  - 禁煙、節酒

## 職場で行う感染症対策

### 点呼・運行中・荷役作業中・車両・設備・器具

- 点呼
  - 対面点呼では、適切な距離を確保
  - アクリル板、透明ビニールカーテンの設置及び、換気の徹底
  - 運行管理者は自身のマスク着用と点呼前後の手洗いをを行うとともに、ドライバーへは、感染予防対策(マスク・手洗い等)ができているかどうかの確認を行う
  - 可能な限り朝夕2回の体温測定の結果報告と体調の確認
  - 発熱・咳等の自覚症状がある場合は自宅待機とする
  - アルコール検知器の除菌、携帯型アルコール検知器の活用
- 運行中・荷役作業中
  - 2名以上が同乗する場合は、マスク着用
  - 書類・荷物の受け渡しには、マスクや手袋を着用し、相手先との直接接点を減らすように努める
  - 高温・高湿度での荷役で、人と2m以上の距離を確保できる場合はマスクをはずす
  - マスク着用時は負荷のかかる作業を避け、周囲との距離を十分にとり、適宜マスクをはずして休憩し、こまめに水分を補給
  - 乗務中に発熱・体調不良を認めた時は、運行管理者に連絡を入れ、運行管理者は乗務を中止させる
- 車両・設備・器具
  - ドアノブ、電気のスイッチ、階段の手すり、エレベータのボタン、ゴミ箱、電話、共有のテーブルやパソコン等の事務機器の消毒
  - 荷役機器や車両点検用具など共有器具を使用した時は、こまめな手洗い、手指の消毒
  - ゴミはこまめに回収し、鼻水や唾液のついたゴミはビニール袋に密閉する
  - 作業服のこまめな洗濯

### 感染者が確認された場合の対応

- 保健所、医療機関の指示に従う
- 速やかに地方運輸局等に連絡する
- 行動範囲を踏まえ、感染者の勤務場所の消毒を行うとともに、必要に応じて同勤務場所の勤務者に自宅待機をさせるなどの対応を検討する
- 人権を配慮し、個人名が特定されないよう留意する
- 感染拡大防止を目的とした個人データの取扱いについては、個人情報に配慮し、適正に取り扱う

## 感染症への備え

- ### 1. 職場のルール作り
- 厚生労働省「新型コロナウイルスに関するQ&A」(企業の方向け)を参照してください  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/dengue\\_fever\\_qa\\_00007.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00007.html)
- 上記には従業員の感染が疑われる場合の休業等の対応や職場復帰のタイミング、家族が感染した時のルール、緊急時の連絡網の整備と報告体制の周知など、多岐にわたる解説が掲載されています。その中でも、予め社内規定を策定しておくことや、安全衛生教育を実施することは、企業の業態を問わず重要なポイントです。今後、随時更新されていくことが予想されますので、定期的にチェックされることをお勧めします。

### 2. 準備する備蓄品

品名	品目
感染防止用品	体温計(予備含む)
	マスク(不織布製)※原則使い捨てとし、1人1日1枚で60日(2ヶ月)分程度。
	うがい薬
	軍手、ゴム手袋(薄いものと厚いもの)
	ゴーグル(目からの飛沫感染防止)
	設備・器具用消毒薬(消毒用アルコール・次亜塩素酸ナトリウム液)
薬品(一般常備薬)等	手指消毒用アルコール
	ビニール袋(使用済みのティッシュやマスクを密封して捨てる)
	衛生管理者用感染防護服一式
	解熱剤 ※15歳未満の子供はアセトアミノフェンのみ。
	胃薬・消毒薬(傷薬)・整腸剤など
その他	冷却材(冷却枕・氷枕・水枕など)
	スポーツ飲料 ※粉末は備蓄に便利、発熱時の水分補給にもよい。ただし、下痢(脱水)の症状があるときは、経口補水液(特大塚製薬、OS-1(オーエスワン))。

## トラック事業者における感染症対策【解説】

### 熱中症とマスク

★暑い季節は、ガイドラインに従い、熱中症対策を優先

ガイドライン第2版では、「気温・湿度の高い中での荷役において、人と十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合は、マスクをはずす。マスクを着用している時は、負荷のかかる作業を避け、周囲の人のとの距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩をとるとともに、こまめに水分を補給する」としています。\*環境省・厚生労働省「トラック事業者向け熱中症予防ガイドライン」([https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/20200526\\_leaflet.pdf](https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/20200526_leaflet.pdf))

### 点呼とアルコールチェック

★正しい除菌と使用方法

手指や検知器をアルコール消毒した直後の測定で、誤検知が散見されています。そのため、アルコール検知器協議会では、『アルコール消毒⇒石鹸で手洗い⇒アルコール検知器の使用⇒再びアルコール消毒』という手順を薦めています。また、協議会ホームページにメーカー各社の検知器の正しい除菌方法についてのリンクがありますので、参考にしてください。



トラック事故速報 死亡事故

問い合わせ先：東京都トラック協会 業務部交通環境G ☎03-3359-3618

●車両を後退させる際は、死角を認識し、一旦下車して安全を確認するか、誘導をしてもらうなど周囲の歩行者の動向に十分に注意すること。

Table with 2 columns: 日時 (7月28日(火) 12時18分頃発生(曇天)), 場所 (町田市市内(一般交通の用に供するその他の場所)), 当事者 (歩行者(女性50代死亡) × 事業用準中型貨物車(男性40代)), 状況 (ショッピングセンター敷地内駐車場において、後退走行中の事業用準中型貨物車が車両後方を進行していた歩行者と衝突したものの。), 概要 (ショッピングセンター敷地内駐車場において、後退走行中の事業用準中型貨物車が車両後方を進行していた歩行者と衝突したものの。)

●運行中は前方の交通状況および車間距離に注意を払い、安全第一に走行すること。

Table with 2 columns: 日時 (8月4日(火) 17時16分頃発生(晴天)), 場所 (練馬区内(青梅街道)), 当事者 (①自動二輪車(男性50代死亡) × ②事業用準中型貨物車(男性40代) × ③家用普通貨物車(男性40代) × ④自動二輪車(男性40代) × ⑤家用普通乗用車(男性40代)), 状況 (至 西東京市), 概要 (青梅街道(片側2車線)を西東京市方面に進行していた②事業用準中型貨物車が、信号待ち停止中の⑤を先頭に形成された列の最後尾にいた①自動二輪車に追突し、さらに前方の③家用普通貨物車、④自動二輪車、⑤家用普通乗用車に玉突き衝突した。)

●貨物自動車の死角などを把握するとともに、駐停車車両のある場所では特に車の流れに変化が起りやすいので、危険を予測し回避できるよう注意を払うこと。

Table with 2 columns: 日時 (8月11日(火) 7時10分頃発生(晴天)), 場所 (大田区内(国道1号)), 当事者 (原動機付自転車(男性20代死亡) × 事業用大型乗用車(男性60代) × 事業用中型貨物車(男性20代)), 状況 (バス停), 概要 (路線バスが停留所で停車中、後方から進行してきた原動機付自転車がバス右後部角に接触、右車線へはじき出されたところ、同車線を走行してきた事業用中型貨物車の前後車輪間に入り込み轢過されたもの。)

厚生労働省労働基準局はこのほど、全日本トラック協会に対し、通達「陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けた一層の取組について」(トラスック荷台からの転落防止等荷役災害対策の推進)を発売し、一層の安全対策の推進に取り組みよう求めている。陸運業における令和元年の死傷災害(休業4日以上)は1万5382件で前年比2.8%減少しているが、第13次労働災害防止計画の基準年である平成29年比では4.6%増加している。また、死傷年千人率は8.55で、全産業平均(2.22)の4倍近くと高く、就業数が多い主要な業種の中でも突出して多い水準にある。死傷災害では、荷役作業時に発生する労災が全体の約7割を占めている。

厚生労働省の労働災害発生状況(速報、6月末累計)によると、陸上貨物運送事業における死亡者数は33人で前年同期比4人(10.8%)少ないが、死者数が317人で同11人(3.6%)増加し、死傷者数も4万7475人で同221人(0.5%)多い。死傷災害を事故の型別にみると、多い順に①墜落・転落1839人(同86人、4.9%増)、②動作の反動・無理な動作の反動・無理な動作1090人(同186人、20.6%増)、③転倒1070人(同45人、4.4%増)、④はさまれ・巻き込まれ673人(同18人、2.7%増)、⑤激突486人(同22人、4.7%増)も増え、なかでも「動作の反動・無理な動作」による事故の増加が目立っている。死亡災害では、「墜落・転落」が9人で同3人増加と、事故の型別でも多くなり、「はさまれ・巻き込まれ」も7人で同4人多く約2.3倍に増えた。一方、これまで最も多かった「交通事故(道路)」は8人で同10人も少なくなり、半分に以下に減った。なお、全産業合計では死亡者数が317人で同11人(3.6%)増加し、死傷者数も4万7475人で同221人(0.5%)多い。

陸運業の労災 6月末累計 死傷4.9%増加 死亡10.8%減に

交通事故の特徴

Table: 違反別 営業用トラック関与の交通事故 (令和2年7月末(年間累計))

「青だけど 車は私を見てるかな！」

令和2年7月 末現在の都内全域の交通事故発生件数(本年累計)は13,841件で、前年同期比4,226件減少し、死者数は80人で前年同期比19人の増加となった。営業用貨物車の関与事故(「違反別」表の下段「注」参照)発生件数(本年累計)は1,367件で、前年同期比206件減少し、死者数は4人で前年同期比3人の減少となった。事故類型別では、右左折時の車両相互事故が169件で前年同期比35件減少し、死者数は1人だった。違反別では、安全不確認による関与事故件数が384件で、前年同期比63件の減少となっている。

Advertisement for Kanto Traffic Mutual Aid Association. Text: 「運ぶ」を支える応援団. Bright future for every child. 明日へ! 未来を守る. Logo: 関東交通共済協同組合. Contact: 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-21-20 TEL.03-5337-1750 FAX.03-5337-1765 http://www.kankokyo.or.jp







# 日常が失われていった

令和2年の夏は「特別な夏」として記憶されることだろう。新型コロナウイルス禍で帰省や旅行、お盆行事やお祭りに花火大会、さらに高校野球の夏の甲子園大会、広島・長崎の「原爆の日」の平和記念／祈念式典、全国戦没者追悼式など、夏季の行事やイベントがことごとくといってよいほどに中止となり、縮小や延期された。

コロナ禍が日常を追いやってきたのだ。今年には戦後75年を迎える年でもあり、夏は日常を追いやって戦争に思いをはせる季節でもある。



戦争当時の日常を偲ばせる展示を集めた「昭和館」。防空頭巾をかぶった親子の人形や「火叩き」なども展示されている



陶製のアイロンやナイフ・フォーク、木製の水筒など

かべるだろうか。8月になる「すいとん」を食べながら戦争体験を聞くなどの催しが行われていたのは、ひと昔かふた昔前の話になるのだろうか。

## 見慣れた日用雑器が語る物語

### 語り部が記憶の継承に

「すいとん」は、小麦粉の生地を手でちぎるなどして小さくした塊を汁で煮た料理だ。体験会では当時比べて格段によくなっている小麦粉や野菜が使われており、出汁もとっており、戦争当時のものとは似ても似つかないと言われた。

当時の「すいとん」は、小麦粉があればこそ、代物のトウモロコシ粉などをため固まらず、野菜がないから野草を入れたり、出汁もなければ調味料もないから味がしないものだったと、体験者たちは話す。日常が追いやられた「味」といべきだろうか。

だが、体験会では「すいとん」を知らない若い人にとって、珍しい「郷土料理」感覚の食べ物と映ったようだ。それでもまだ戦争時代に食べた実体験のある人が周りに大勢おり、それぞれの実体験を語って若者たちの想像力を掻き立てていた。

その頃は「かぼちゃの芋の入ったご飯」「かぼちゃの

知らない」と理解が進まない。空襲による被害軽減のため国民には応急防火義務があり、日頃からバケツリレーなどの消火訓練があった中で道具の一つであった。

また、「東京大空襲・戦災資料センター」(江東区北砂)では約10万人が犠牲になったという、同45(1945)年3月10日の東京大空襲に関する展示を行っている。

こうした展示の理解をより深めるには、体験者の話が大きな意味を持つが、戦後75年を経て、戦後生まれが日本の人口の約85%を占めており、戦争体験を語る世代(90歳以上)は2%弱と少なくなっている。

祖父母や父母から戦争体験などを聞く機会ほとんどなくなり、戦争の中で日常がどうなっていたのかを伝える人が少なくなったが、その役割を各地の若い人たちが語り部となつて伝えようという動きも続いている。その際、当時使われていた身近なものにまつわる物語は大切だ。そこには当時の人たちの思いを込めた生活が残っている。



「すいとん」を食べながら戦争体験を聞くなどの催しが行われていたのは、ひと昔かふた昔前の話になるのだろうか。

「すいとん」は、小麦粉の生地を手でちぎるなどして小さくした塊を汁で煮た料理だ。体験会では当時比べて格段によくなっている小麦粉や野菜が使われており、出汁もとっており、戦争当時のものとは似ても似つかないと言われた。

当時の「すいとん」は、小麦粉があればこそ、代物のトウモロコシ粉などをため固まらず、野菜がないから野草を入れたり、出汁もなければ調味料もないから味がしないものだったと、体験者たちは話す。日常が追いやられた「味」といべきだろうか。

だが、体験会では「すいとん」を知らない若い人にとって、珍しい「郷土料理」感覚の食べ物と映ったようだ。それでもまだ戦争時代に食べた実体験のある人が周りに大勢おり、それぞれの実体験を語って若者たちの想像力を掻き立てていた。

その頃は「かぼちゃの芋の入ったご飯」「かぼちゃの



## THE TOKYO TOILET プロジェクト

日本財団の「THE TOKYO TOILET プロジェクト」は、性別・年齢・障害に関係なく多様性に配慮した社会の実現に向けて、誰もが利用できる公共トイレをつくるというものです。

渋谷にある17か所の公共トイレを、16人のクリエイターが高度なデザインで設計・改修し、8月5日から一部のトイレが利用できるようになりました。

昨年、東京都トラック協会の「トラックフェスタ」が行われた代々木公園に隣接する、「春の小川コミュニティパーク」と「代々木深町ミニパーク」内の公共トイレは、驚きのデザインになっていました。それは、トイレの外壁がガラス張り、外から丸見えというものの(写真は代々木深町ミニパーク)。

実際に利用してみると、施設と同時に外壁部のガラスが曇りガラスに変わり、当たり前ですが、使用中は中が見えないようになっています。

この驚きのデザインは、トイレの内部がきれいか、内部に人などが隠れていないかを室内に確認ができるようにしたものです。さらに、夜にはランタンのように公園内を照らすそうです。

THE TOKYO TOILETプロジェクト  
「春の小川コミュニティパーク」(渋谷区代々木5-68-1)  
「代々木深町ミニパーク」(渋谷区宮ヶ谷1-54-1)

## ポケット

そうだったのか 医療と介護 第18回 医療ライター 西 健悟

女優の石原さとみさんが病院の薬剤師を演じるテレビドラマ「アンサンブル・シンドレラ」が放送中です。原作の漫画を含めて、薬剤師の役割がしっかり描かれています。

主人公の葵みどり、患者がどう生きていきたいのかに寄り添います。先頃の放送では、摂食障害の孫娘が末期の胃がんの祖父を元気づけ、それを薬剤師チームが応援していました。

医療ドラマなどではこれまで、主人公は外科系の医師が定番で、しばしば病気の完治(勝利)か、死(敗北)かで描かれています。現実

### 薬剤師がヒロインのドラマ 退院の先にある患者の幸せ

実はその中間の場合が多いのです。

アンサンブル・シンドレラでは、患者が病気を抱えつつも、どうすればその患者が幸せに生きていけるかにフォーカスしています。

なぜ、薬剤師が主人公なのか。背景には、高齢化が進み、医療や薬が進歩したため、内科系の治療つまり薬での治療がより重要になってきていることがあると思います。

処方箋を出すのは医師ですが、病院では千種類を超える薬剤を扱う、新しい薬も出てくる中で、医師も薬についてすべて把握していないわけではありませぬ。さらに、いくら良薬といわれる薬でも患者によつては合わない場合があつたり、副反応、副作用が出ることもあります。

個々の患者の状態を見極めながら、その人にベストな薬を選び、服薬の方法

もオーダーメイドで調整する必要があります。

薬の専門家である薬剤師は処方箋を出せませんが、医師が出した薬に疑問がある場合、「疑義照会」という問い合わせをします。ただ、多忙な医師はこの疑義照会を嫌います。

また、医師同士でも、主治医が処方した薬に他の医師が異を唱えるのは、ある種のタブー的な面があり、医師は薬剤師に「間違いを指摘された」と思い、面白くないのかもしれない。

ただ、間違つた服薬で不利益を被るのは患者です。

アンサンブル(ensemble)は、「称賛されることのない縁の下(力持ち)」といった意味です。実際に薬剤師の仕事は地味ですが、薬や病気に関する知識はもろろん、退院した後も意欲をもって治療や生活ができれば支えてもらえたらと思います。これは医療者全体にもいえることです。

目 目 目

いつやむともしれない新型コロナウイルス禍に、依然としてわれわれは苦しみを続けている。悪いことに、その状況に改善の兆しが見られず、収束の見通しも立っていない。◆最近の報道をみると「GDP年27・8%減、戦後最悪」「外食、小売り、観光悲鳴、個人消費冷え込み」などと、暗い状況ばかりが伝えられている。◆感染防止のために、「3密」を避けることを基本にするということ、これは本来の人間の生活を覆すことになり、密集、密接、密閉は生活そのものである。これは集団で生きる人間のあり方であるが、それを全否定するものだ。◆昔風にいえば、大変な「疫病」が流行つたものだ。といえるかもしれない。加えて、加齢が困難というのも、現代医学にとつて脅威になっている。「こんなことであるの」と疑うくらい現代医学の浅さを、あざ笑っているようにも見える。◆「人間の底力」そんなものではない。と思いつつも、何となく、なにがなにを乗り越えてしまいたい。◆「だ」が、ここで歯を食いしばって、ひと踏ん張りしないと経済も立ち上がれない。各企業がその根底にあるのだから。